

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成 16年 2月 6日

上場会社名 日新製糖株式会社
(URL <http://www.nissin-sugar.co.jp/>)

(コード番号：2116 東証第2部)

代表者 代表取締役社長 竹場 紀生
問合せ先責任者 取締役財務部長 川口 多津雄

TEL:(03)3668-2229

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の : 無
方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 連結売上高

(単位 百万円未満切捨)

	百万円	%
平成16年3月期第3四半期	33,448	-
平成15年3月期第3四半期	-	-
(参考)平成15年3月期	42,323	

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. 今年度より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率については記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

海外原糖市況（ニューヨーク市場現物相場）は、当中間期末の1ポンド当たり7.08セントから一時7.43セントの高値をつけましたが、フセイン・イラク元大統領拘束の報を機に急落し、6.35セントで当第3四半期を終えております。一方、国内では、平成12年より実施された輸入原料糖に係る調整金の時限的軽減措置が平成15年9月末に終了し、輸入原料糖コストが1kg当たり10円上昇しました。これに伴い、精糖市況（東京）は10月に5円上昇して上白糖1kg当たり127円となり、そのまま当第3四半期を終了しました。

このような状況のもとで、砂糖・その他食品部門の当該四半期の売上高は、販売価格の引き上げならびに輸入加糖調製品の増加によって出荷が鈍り、計画を若干下回っております。健康産業部門および不動産関連他部門につきましては、堅調に推移しております。

以上の結果、当第3四半期の売上高は33,448百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象 該当事項はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

業績予想に修正はありません。

(参考)平成15年11月18日公表数値

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	43,000	800	400	6 96

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上